



CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学大学院社会学研究科 ジェンダー社会科学研究センター

第34回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ 上映会＋上野千鶴子さんトーク

2015年10月23日（金）16:30～19:30

松井久子監督作品

何を怖れる

ーフェミニズムを生きた女たちー



<岡戸雅樹撮影>

1970年代にウーマンリブが産声をあげてから約40年が経ちました。社会に向けて「NO」と叫んだ20代・30代の女性たちもいまや60代・70代。偏見や誤解に晒されながらも、彼女たちは自らを「フェミニスト」と名乗り、女たちとのつながりを築いてきました。

本LSではフェミニストのパイオニアたちのドキュメンタリー映画『何を怖れるーフェミニズムを生きた女たち』（松井久子監督／111分）を鑑賞します。その後、映画の出演者の一人でもある上野千鶴子さんをお招きし、お話をうかがいます。日本の代表的なフェミニストとして人生を歩んでこられた上野さんとともに、フェミニズムのこれまで、そしてこれからを考える機会にしたいと思います。

ふるってご参加ください。予約は不要です。

◆講師紹介◆

上野千鶴子さんは東京大学名誉教授、立命館大学特別招聘教授、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長。日本を代表する社会学者・ジェンダー研究者であり、フェミニストの論客である。研究分野はジェンダー、セクシュアリティ、ナショナリズム、ケアなど多岐にわたる。1994年に『近代家族の成立と終焉』（岩波書店）でサンクトリー学芸賞受賞。『家父長制と資本制』（岩波現代文庫）、『ナショナリズムとジェンダー』（岩波現代文庫）、『生き延びるための思想』（岩波現代文庫）、『おひとりさまの老後』（文春文庫）、『ケアの社会学』（太田出版）など著書多数。

- 司会：佐藤文香さん（本学社会学研究科教授）
- 場所：一橋大学東キャンパス東2号館 2301教室
- 連絡先：ジェンダー社会科学研究センター cgrass@soc.hit-u.ac.jp